

たおうたお会とは？

いのち（自然=地球=あなた）を慈しみ、ともに助け合って生きてゆく事、良いものを分け与え合う事、いのちとして“あたりまえ（自然）”である事をを目指し、実践、応援してゆく会。

たおうたお会の第一歩が、鬼の子よしのしゅう の いのちへいのり なのです。

いのち（自然=地球=あなた）を慈しみ、ともに助け合って生きてゆくもの。いのちすべてに生かされていることに感謝し、共生（お返し）を目指し、実践してゆくもの。それらのことを いのりとして、楽しく、ていねいに、まことに生きてゆくもの。

たおうた鬼とは？

たおうたお会の基本理念

いのちである / 自然である

いのち・自然を大切にする

いのち・自然とともに生きる

健康である

素直である

真である

自由である

道楽である

丁寧である

均衡である

足るを知る



いのちへいのり
すこやかに
生きる鬼

※ “自然”とは自然環境だけを捉えているのではなく、人間環境や社会環境をも含めた自然である。（例えば）自然体、ありのまま、自分に正直、感情や肉体感覚に正直。

※ “健康”であるとは、肉体的な健康状態であることだけではなく、精神的にも健康である状態。

※ “素直”であるとは、他者に対して素直・正直であることだけにとどまらず、自分の感情（魂）、自分の感覚（体）にも素直・正直であることを指す。



私たち人間は、いのちの集まりである地球から恵みを与えてもらって、生かされています。それなのに利便性やモノや力ネを宗教とし、『足るを知る』生き方を忘れ、有限な資源を過剰に榨取し、自然環境を破壊しています。また忙しいファストな生活により、利便性に洗脳され、添加物や化学物質を無自覚に摂取し、人間自身の身体も精神も破壊し続けています。あるいはそのような病に冒された個人が集まって形成している社会でも当然病魔に冒されています。このように環境破壊という言葉はただ単に自然環境が破壊されているのではなく、人間環境も、社会環境も同時に破壊されている状態を指すのです。そう、人間も本来は自然なのです。これらすべての環境問題が、自然を抹殺し、利便性と物質で生を誤魔化し、命をおろそかにする生活、思想によるものなのです。人間は自然（いのち）がなくては、肉体的にも精神的にも生きてゆけません。

そのような環境問題をできるところから改めるためにも、そして慈悲深い地球に少しでもお返しするためにも、スローライフ、ナチュラルライフが重要になってくるのです。豊かさとは何か？それは力ネやモノではかられるものではない。豊かさとは、健康や平和な生活の中にあるものなのです。地球全部で、生命全部で共生してゆく重要性を『いのちへいのり』あるいは『たおうたお会』で実践し、呼びかけてゆきます。

『いのちへいのり』の思想は難しいものではありません。すべてが“あたりまえのこと”なのです。“あたりまえ”すぎるから、つまり経済合理性一辺倒で進んできた現代だから、気がつきにくいのでしょう。いのちという大きなテーマを深く考え直すための祈りがこめられている詩集です。はっと考えさせられる、ほわっと癒される、そんな詩集です。多くの方に読んでもらいたい。詩に

ふれたことがない方も、言葉の美しさ、楽しさを知ってもらえると思います。

農薬、化学物質、添加物、経済合理性社会

などへの依存を少しでも軽減し、スローに、

ナチュラルに、オーガニックに、エコロジカルに、

そして、楽しく豊かに生きることが、すべての

環境改善の必須条件なのです。いのちある生活、

いのちある社会を目指していきましょう。



いのちって
美味しいくて
樂しくて
美しいんだぜ

